

マレーシア訪問団来校！



5月27日(月)5, 6限目、マレーシアのSMK PUTERI TITIWANGSA、SMK SERI TITIWANGSAの2校が来校し交流を行いました。5限目の歓迎アSEMBリーでは、本校からは箏曲部が演奏を披露し、マレーシア訪問団からは伝統的な踊りや学校紹介の動画を披露してもらいました。迫力のある演技に多くの生徒が引き込まれていました。6限目には音楽・美術・書道の3クラスに分かれて、実際に日本の高校の授業を受けてもらいました。最初はぎこちない雰囲気だった両校の生徒も、後半になるにつれてお互いのことを話したり教えあったりするほど関係が深まっていました。放課後は、弓道部・ソフトテニス部・英語部・泡の会にて部活動交流を行いました。マレーシアでは日本のような「部活動」という文化がないので、とても興味を持ってもらえました。本校の生徒にとっても、英語を使い交流するよい機会になりました。

【国際交流委員の今回の交流に関する感想 ～振り返りシートより～】

・もっと英語を使って交流したかった！聞き取る力がもっと必要。

・マレーシアの伝統的な踊りを見て視野が広がった。さらに世界の文化に触れていきたい。

・これからもこのような国際的な交流行事に関わりたい！始まるまでは自分の役割を果たせるか不安だったが、終わってみれば少し自信がついたように感じる。

・事前の準備や交流も含めて初めてのことであったので少しバタバタしてしまったが、なんとかよい交流にすることができた。次はもっとうまくできると思う。

・英語でうまく話すことはできなかったが、ジェスチャーを交えて伝えることができた。